

○ 委員長報告

2月臨時会本会議で報告された総務企画委員長報告は、以下のとおりです。

平成31年2月臨時会

総務企画委員長報告

報告いたします。

当委員会に付託されました議案の審査結果は、お手元に配付されております委員会審査報告書のとおりでありまして、原案のとおり可決決定されました。

審査の過程では、一部の委員から、先週7日に、防災・減災、国土強靱化のための緊急対策やTPP協定に対応するための農林水産業の強化策などが盛り込まれた国の補正予算が成立したところであり、今回の臨時議会による対応は時宜を得たものと認識しているが、今回の補正予算に対する考え方はどうかとただしたのであります。

これに対し理事者から、今回の国の補正予算は、7月豪雨災害を踏まえた防災・減災対策の強化や、基幹産業である農林水産業の体質強化など、本県にとっても重要な課題への対応策が盛り込まれていることから、これに即応して、積極的かつ迅速に対応するため、所要の経費を計上した補正予算案を提案したところである。

県としては、先行き不透明な県内経済情勢の中、景気・雇用を下支えすることにより、地域経済の活性化にもつなげたいと考えており、速やかに着手することで、事業効果が早期に発現できるよう、最大限努力したい旨の答弁がありました。

以上で報告を終わります。